

車種別取付資料

ES-89Light — 配線する信号は **L** 表示です。

BOX No.136803

車両情報

ホンダ CR-V

平成13年9月~15年9月

RD#系

ES-89Light

Type N.L.
Opt.

① 注意事項

- カーアラーム（ディーラーオプション）装着車は、下記のモデルのみです。
 - ES-89Pico(ESP11) シリアル: G0131001 以降の製品のみ
 - ES-89ProLight II (ESL24) ●Pico950(ESP40)
 - ES-89ProLight(生産終了モデル)
 - ES-89DualPico(生産終了モデル)
- 別売のダイオードハーネス (EP101) の取り付けが必須になります。右の図を参照して取り付けをしてください。

- ① 運転席アンダーカバー（ノブ1個）は、ノブを90度回して、ツメを外して引けば外れます。

- ① グローブBOXを外した内側にC/Uがあります。

A/T車設定が必要な手順のみ

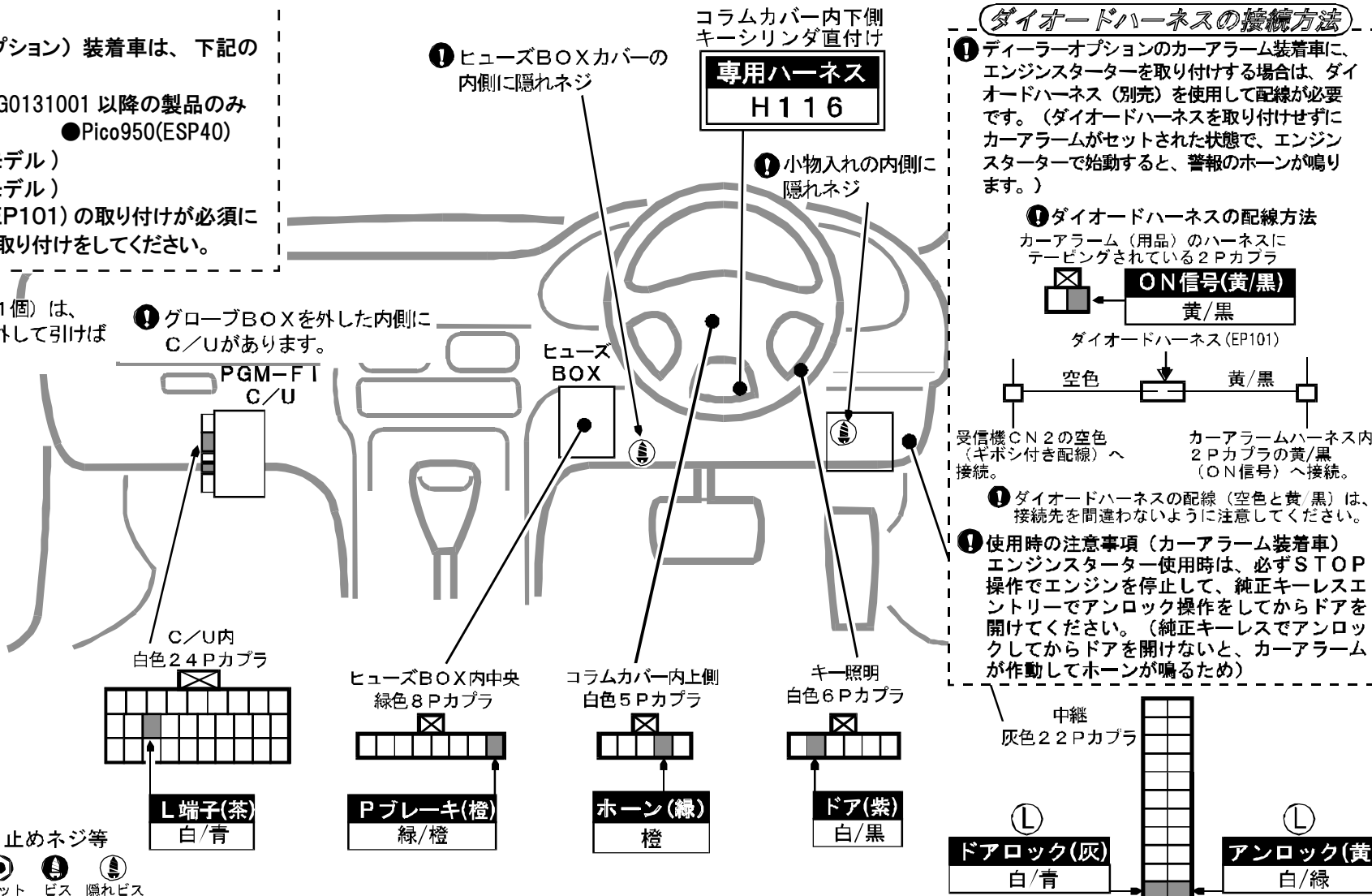
(A/T車設定作業について)
配線・受信機取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のキースイッチをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のA/TシフトレバーをRレンジに動かし、受信機のアラーム音が変わった後（約3秒後）Pレンジに戻す。
- ④ 車両のキースイッチをOFFにしてキーを抜く。
- ⑤ 設定完了。

※設定作業をしないと、エンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容(受信機CN2緑色)
車両配線色

止めネジ等
ナット ビス 隠れビス



ダイオードハーネスの接続方法

- ① ディーラーオプションのカーアラーム装着車に、エンジンスタートを取り付けする場合は、ダイオードハーネス（別売）を使用して配線が必要です。（ダイオードハーネスを取り付けせずにカーアラームがセットされた状態で、エンジンスタートで始動すると、警報のホーンが鳴ります。）

- ① ダイオードハーネスの配線方法
カーアラーム（用品）のハーネスにテーピングされている2Pカプラ



受信機CN2の空色（ギボン付き配線）へ
接続。
カーアラームハーネス内2Pカプラの黄/黒（ON信号）へ接続。

- ① ダイオードハーネスの配線（空色と黄/黒）は、接続先を間違わないように注意してください。

- ① 使用時の注意事項（カーアラーム装着車）
エンジンスタート使用時は、必ずSTOP操作でエンジンを停止して、純正キーレスエントリーでアンロック操作をしてからドアを開けてください。（純正キーレスでアンロックしてからドアを開けないと、カーアラームが作動してホーンが鳴るため）

① この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。